

学校運営協議会議事録

校名	府立淀商業高等学校
校長名	高井 一男

開催日時	令和7年2月25日(火) 16:00 ~ 17:00
開催場所	会議室
出席者(委員)	委員 5名参加
出席者(学校)	高井 一男 校長、香西 朝夫 事務長、坂脇 康文 教頭
傍聴者	なし
協議資料	次第、令和6年度・令和7年度学校経営計画および学校評価、スクールミッション
備考	

議題等(次第順)

- (1) 令和6年度学校経営計画および学校評価について
- (2) 令和7年度学校経営計画および学校評価について
- (3) スクールミッションについて
- (4) その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ・授業のICT活用について取り組みは進んでいるようだが、活用することが目的ではなく、その後の生徒の理解が深まったかなどの、フィードバックを検証し、今後に生かす必要がある。
- ・教員間の授業見学について目標を達成していないが、見学しやすい環境を整える必要があるのではないかと。
- ・小学校では、教員間の授業見学を行うことは日常的にあり、そこが高校とは違う環境にある。高校でも、もう少し見学できるよう、教員の意識改革が必要ではなか。
- ・検定試験の合格率は高くはないが、結構高度な検定が対象であるため、そこまで悪い状況でない。受験した検定の内容がどこまで生徒が理解しているのかが重要である
- ・保護者の授業参観の出席率も良くなく、学校への関心も低下しているのではないかと。保護者に学校の取り組みや考えを理解していただくよう、連携を深める必要がある。
- ・学校の広報については、取り組んでいるとは思いますが、学校が思うように中学生やその保護者に伝わっていないのではないかと。進路指導についても面接練習等を繰り返し行っているとは思いますが、進路先が就職よりも進学する生徒も増加している中で、進学する際の面接指導にも力を入れてもらいたい。
- ・学校説明会については、できるだけ中学生が参加しやすい、仕掛けが必要である。
- ・学校に居場所があれば卒業まで、退学することなく続けられる。部活動もその居場所の一つであることから、多くの生徒が取り組めるようにしていただきたい。
- ・遅刻者数が減少しているのはよいことだが、欠席者が増えては意味がない。生徒が、できるだけ積極的に登校できる雰囲気や環境を作ってもらいたい。

次回の会議日程

日時	令和7年6月(予定)
会場	大阪府立淀商業高等学校